

事業報告書			
医療法人番号		01241	
報告期間	自	令和3年4月1日	
	至	令和4年3月31日	
1 事業報告書の概要			
	(1) 名称	医療法人社団 双愛会	
		分類①	社団（出資持分なし）
		分類②	特定医療法人
		分類③	基金制度不採用
	(2) 事務所の所在地	都道府県	埼玉県
		市区町村	さいたま市大宮区
		町名・番地	堀の内町二丁目238番地2
		建物名	
		従たる事務所の記載はこちら	
	(3) 設立認可年月日	昭和35年2月9日	
	(4) 設立登記年月日	昭和35年2月19日	
	(5) 理事長の氏名	姓	赤松
		名	郁夫
		役員及び評議員の人数	29
	役員及び評議員	記載はこちら	
2 事業の概要			
	(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら	
	(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら	
	(2) 附帯業務	記載はこちら	
	(3) 収益業務	記載はこちら	
	(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら	
	(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら	
	(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら	
	(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら	
	(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら	
	(9) その他	記載はこちら	
			(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。
		全ての指定内容について記載しても差し支えない。	
		当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）	

事業報告書

1-(2) 従たる事務所の所在地

[illegible]

事業報告書			
1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考
理事	赤松	郁夫	足尾双愛病院管理者
理事	小渋	弘明	常務理事
理事	梅本	富士	大宮双愛病院管理者
理事	青柳	啓之	つくば双愛病院管理者
理事	佐藤	裕美	大宮双愛病院医師
理事	八木	道子	双愛クリニック管理者
理事	梶島	悌蔵	介護老人保健施設ひまわり管理者
理事	萩原	理江	介護老人保健施設そうあい管理者
監事	村重	嘉文	経営有識者
監事	後閑	博	経営有識者
評議員	大槻	良雄	経営有識者
評議員	南出	行生	経営有識者
評議員	石田	昭次	医療を受ける者
評議員	飯田	耕司	経営有識者
評議員	井章	正範	経営有識者

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照）

事業報告書

2-(1) 本来業種

(開設する病院、診療所（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

事業報告書			
2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務）			
種類又は事業名	委託管理	実施場所	備考
訪問看護ステーションおおや		埼玉県さいたま市大宮区堀の内町2-238-2	
訪問看護ステーションくさぎ		茨城県つくば市高崎1008	
指定居宅介護支援事業所双愛		埼玉県さいたま市大宮区堀の内町2-238-2	
つくば双愛居宅介護支援事業所		茨城県つくば市高崎1008	
グループホーム双愛 なごみの里		栃木県日光市足尾町砂畑4147-6	
デイサービス双愛 いきいき倶楽部		栃木県日光市足尾町砂畑4147-2	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

様式 1 : 2-(3) (G-MIS様式)

[illegible]

事業報告書

2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

日付	議決又は同意した事項
令和3年5月26日	令和2年度決算の承認・理事監事の改選
令和3年6月23日	夏季賞与借入金額の決定
令和3年7月28日	理事の辞任承認
令和3年10月27日	小規模介護医療院開設の決定
令和3年11月24日	冬季賞与借入金額の決定
令和3年12月22日	理事の辞任承認
令和4年1月26日	理事の就任承認
令和4年2月24日	定款変更の承認、社員の退社
令和4年3月23日	令和4年度事業計画及び業績計画の承認と、予算の決定承認
令和4年3月23日	令和4年度借入金額の最高限度額の決定、介護医療院そうあいの管理者決定
令和4年3月23日	理事の辞任及び就任の承認

注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

[illegible]

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関間の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible]

注）

1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っているか、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機能の維持・向上するために必要である理由を記載すること。
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証券の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

[illegible]

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

[illegible]

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

2-(9) その他

[illegible]

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人社団 双愛会
所在地 埼玉県大宮区堀の内町二丁目 2 3 8 番地 2

※医療法人整理番号	0	1	2	4	1
-----------	---	---	---	---	---

財 産 目 録
(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	5,717,436 千円
2. 負 債 額	2,651,682 千円
3. 純 資 産 額	3,065,754 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,416,631
B 固 定 資 産	4,300,805
C 資 産 合 計 (A + B)	5,717,436
D 負 債 合 計	2,651,682
E 純 資 産 (C - D)	3,065,754

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(■法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 双愛会
所在地 埼玉県大宮区堀の内町2-238-2

※医療法人整理番号 01241

貸借対照表
令和4年3月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	1,416,631	I 流動負債	1,085,281
現金及び預金	605,083	支払手形	
事業未収金	749,451	買掛金	95,185
有価証券		短期借入金	701,183
たな卸資産	55,211	未払金	99,934
前渡金		未払費用	100,968
前払費用	1,922	未払法人税等	307
その他の流動資産	4,964	未払消費税等	10,601
		前受金	
		預り金	37,878
		前受収益	
		その他引当金	
		その他の流動負債	39,225
II 固定資産	4,300,805	II 固定負債	1,566,401
1 有形固定資産	4,238,413	医療機関債	
建物	1,408,692	長期借入金	1,295,488
構築物	29,393	繰延税金負債	
医療用器械備品	30,608	その他引当金	
その他の器械備品	19,960	その他の固定負債	270,913
車両及び船舶	131		
土地	2,383,073		
建設仮勘定	137,202		
その他の有形固定資産	229,354		
		負債合計	2,651,682
		純資産の部	
		科目	金額
2 無形固定資産	14,526	I 出資金	20,000
借地権		II 積立金	3,045,754
ソフトウェア	11,237	代替基金	
その他の無形固定資産	3,289	繰越利益積立金	750,115
		その他積立金	2,295,639
3 その他の資産	47,866	III 評価・換算差額等	
有価証券		その他有価証券評価差額金	
保有医療機関債		繰延ヘッジ損益	
その他長期貸付金	18,217		
役職員等長期貸付金			
長期前払費用	27,202		
繰延税金資産			
その他の固定資産	2,447		
		純資産合計	3,065,754
資産合計	5,717,436	負債・純資産合計	5,717,436

(注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。

法人名 医療法人社団 双愛会
所在地 埼玉県大宮区堀の内町2-238-2

医療法人番号	01241
--------	-------

損 益 計 算 書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I	事業損益		
A	本来業務事業損益		
	1 事業収益		4,375,734
	2 事業費用		
	(1) 事業費	4,380,894	
	(2) 本部費	44,128	4,425,022
	本来業務事業損失		-49,288
B	附帯業務事業損益		
	1 事業収益		253,930
	2 事業費用		208,788
	附帯業務事業利益		45,142
C	収益業務事業損益		
	1 事業収益		
	2 事業費用		
	収益業務事業利益		0
	事業損失		-4,146
II	事業外収益		
	受取利息	4	
	その他の事業外収益	234,058	234,062
III	事業外費用		
	支払利息	22,437	
	その他の事業外費用	12,721	35,158
	経常利益		194,758
IV	特別利益		
	固定資産売却益		
	その他の特別利益		0
V	特別損失		
	固定資産売却損	262	
	その他の特別損失	440	702
	税引前当期純利益		194,056
	法人税・住民税及び事業税	314	
	法人税等調整額		314
	当期純利益		193,742

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること（自動表示）。
2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。
3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。
 リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

様式5

法人名 医療法人社団 双愛会

所在地 埼玉県大宮区堀の内町二丁目2 3 8 番地 2

※医療法人整理番号	0	1	2	4	1
-----------	---	---	---	---	---

関係事業者との取引の状況に関する報告書

（１）法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

（２）個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 双愛会

理事長 赤松 郁夫 殿

私たちは、医療法人社団双愛会の令和3会計年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年 5月 17日

医療法人社団 双愛会

監事 村重 嘉文

監事 後閑 博